



みんなの力で河畔をきれいに

5月15日、西区の中心を流れる琴似発寒川周辺で春の一斉清掃が行われました。

地域住民ら約2,300人が連合町内会ごとに全13地区に分かれ、たばこの吸殻や空き缶などのごみを拾い集めました。

この日、集められたごみは約1.2トン。これから迎える行楽シーズンに向けて、河畔がきれいになりました。



音楽で広げる交流の輪

5月8日、山の手小学校体育館で「発寒川さわやかコンサート」が開催されました。

発寒河畔公園で開催する予定でしたが、当日はあいにくの雨となり、屋内での開催になりました。それでも、地域住民ら約450人の聴衆が詰め掛け、山の手小学校の児童や、琴似中学校合唱部の歌や演奏に、大いに盛り上がりました。



開拓の歴史をしのぶ

5月12日、琴似屯田兵村兵屋跡で「春のいれたねまき入種時式」が行われました。

この事業は、琴似開拓当時の苦労をしのび、ふるさとへの思いを深めてもらおうと平成元年から行われており、今年で22回目。あいにくの小雨の中、実行委員会や琴似連合町内会の役員ら約40人により、玉ネギや枝豆などの苗や種が植えられました。



白球に情熱こめて

5月8日、農試公園野球場などで西区少年野球春季大会が開幕しました。

当初予定されていた4月29日が悪天候のため、この日に延期されましたが、残念ながらこの日も雨。それでも、選手たちは延期になっていたうっぷんを晴らすかのような、伸び伸びとしたプレーを披露。保護者らが送る熱のこもった声援に力いっぱい応えていました。



区内で行われた
行事を写真で
紹介します。

